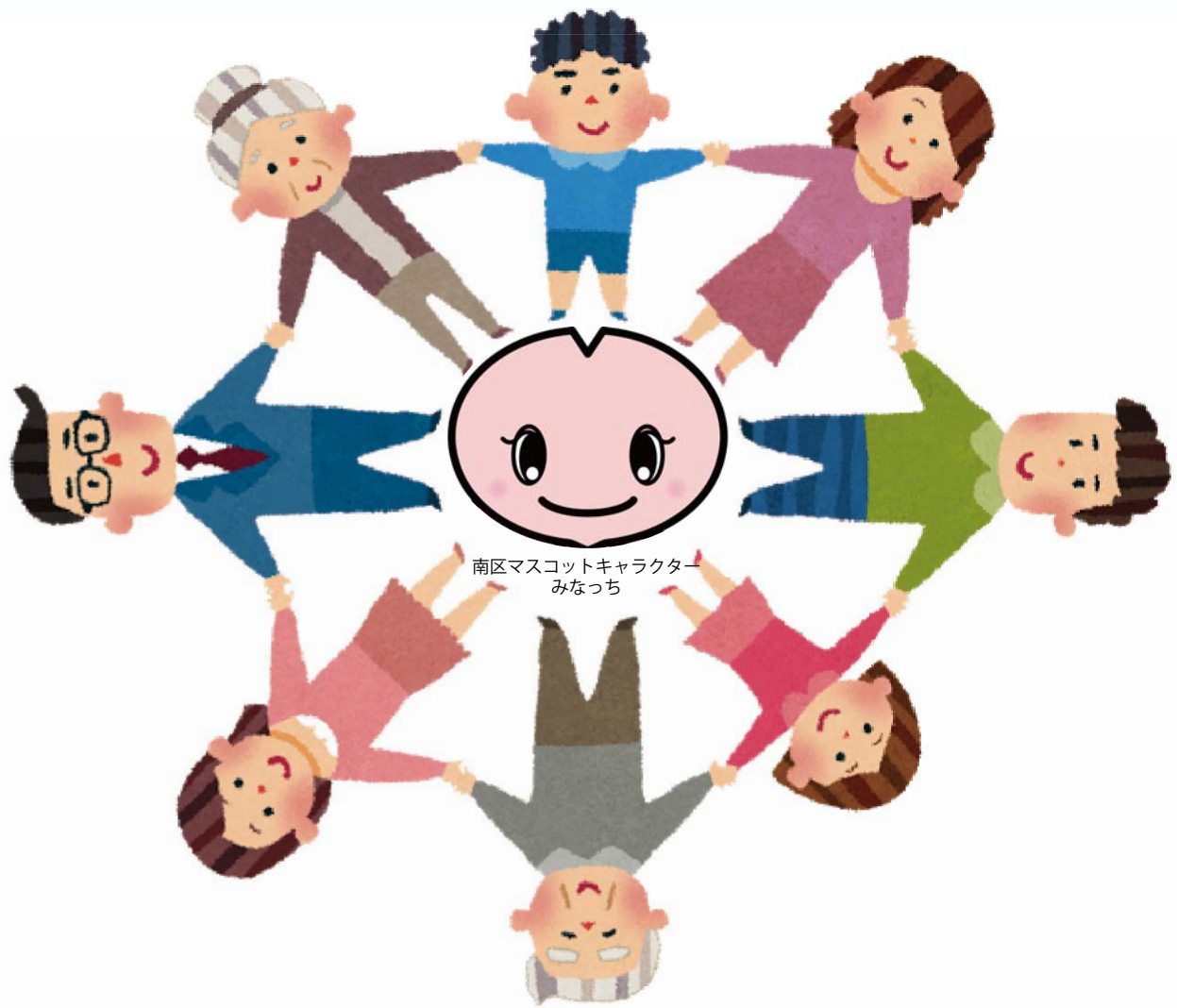


# 平成29年度

# 地区懇談会 報告書



主催：南区連合町内会長連絡協議会

## 1 南区地区懇談会について

南区地区懇談会は、昭和 44(1969)年に『南区区政懇談会』として発足し、毎年開催されています。地域と行政が膝を交えて話し合う場として、また、地域の皆さまが地域の課題を共有し、意見交換ができる場として、区内全 16 地区連合町内会のエリアごとに開催されており、南区の特徴ある取組の一つとなっています。

開催にあたっては、各地区連合町内会が中心となり、事前の準備から当日の運営に至るまで、自治会町内会の多くの方々によって運営されています。

平成 29 年度地区懇談会は、5月9日(火)から6月 28 日(水)までの約2か月にわたり、全 16 地区連合で開催されました。実施概要についてまとめましたので、報告します。

## 2 実施概要

主 催	南区連合町内会長連絡協議会
開 催 期 間	平成 29 年5月9日(火)から6月 28 日(水)のうち 16 日間
延べ出席者数	平成 29 年度 1,103 名 (地域 802 名、行政 301 名) 〔平成 28 年度 1,186 名 (地域 891 名、行政 295 名)〕
主な出席者	◇ 地域の方々 ◇ 行政 (南区役所、南土木事務所、資源循環局南事務所、南消防署、南警察署 等)

### 3 今年度の特徴

#### ■ 参加者は 1,103 名

今年度の地区懇談会には延べ 1,103 名の方々が参加しました。多くの方にご参加いただき、各地区で活動報告や意見交換がなされました。学校の校長先生方や PTA 会長、地域ケアプラザや区社協など、日ごろ地域と密接に取り組んでいる方も多く御参加いただきました。

#### ■ データ活用、活動発表、グループ討議、、、各地区工夫を凝らす

今年度の地区懇談会では、「自治会町内会の加入促進」や「担い手」、「地域活動による顔の見える関係づくり」を議題に取り上げた地区がありました。どれも一朝一夕にはいかないが、活動の意義や楽しさを PR していくことが大切だという意見が多く聞かれました。

また、昨年度に引き続き、「防災」や「防犯」、「健康」や「見守り」を議題とする地区もあり、生活に密着した話題への関心の高さが見受けられました。


議論の方法も、各地区で様々な工夫が見られました。新たな試みとして、区役所から、議題の背景である人口等のデータを説明し議論につなげた地区が 2 地区ありました。その他、寸劇で分かりやすく伝える、サロン等の活動を発表するなどの方法を取り入れ、議論を盛り上げた地区もありました。さらに、今年度は、グループ討議が昨年度より 3 地区増え、4 地区で実施されたことも大きな特徴です。受付にて各自治会町内会がバランス良くグループに分かれるよう案内するなど、工夫をしながら運営をされていました。

これからも、地区懇談会を通して、地域のみなさまと様々な課題を共有し議論しながら、よりよい地域づくりに向けて共に進んでまいりたいと思います。


#### 4 各地区の実施概要(16 地区連合町内会)

※番号は地区懇談会開催順


##### (1) 井土ヶ谷地区

日 時	5月9日(火) 18時00分～	
会 場	井土ヶ谷共同ビル集会所	
参加住民	51名	
議 題	<p>(1)連合防災対策委員会構成各自治会町内会の活動報告 (2)各自治会町内会のごみ対策</p> <p>各自治会町内会から、防災の取組とごみ対策について報告された。井土ヶ谷下町第一町内会の防災訓練では、子どもを集めることに重点を置いて呼び掛けに力を入れ、120人が参加したとのことである。また、スーパーの駐輪場の一部をごみ集積所として提供してもらったことなどが発表された。</p>	
連長より一言	<p>災害はいつ起こるか分からないので、地域の意識を高めるためにも継続的に情報を共有していきたい。</p>	


##### (2) 蒔田地区

日 時	5月12日(金) 19時00分～	
会 場	蒔田コミュニティハウス	
参加住民	58名	
議 題	<p>少子高齢化に伴う各自治会・町内会相互連携の推進について</p> <p>少子高齢化に伴う町内会活動の課題や取組について、意見交換を行った。ハロウィンに子どもが独居高齢者の家に訪問し多世代交流を図る、バーベキュー大会に若い保護者も参加してもらい、近隣自治会と合同で防災訓練を実施するなど、各自治会町内会の様々な工夫が発表された。</p>	
連長より一言	<p>各町内とも町の活性化については、いろいろと工夫して活動している。今後は相互連携を図りながら、地域唯一の蒔田公園を利用して各町内会が参加できるイベントを考えていきたい。</p>	

### (3) 堀ノ内睦町地区


日 時	5月16日(火) 19時00分～	
会 場	睦コミュニティハウス	
参加住民	64名	
議 題	<p>(1)地域防災力の向上について  (2)町内会の加入促進について</p> <p>災害に対する不安や備蓄品、防災訓練等について情報共有がされた。また、実施したアンケートの結果、マンション・集合住宅の町内会加入状況が地区全体と比較すると低いことが報告された。建築の際に建築主側に地域向けの説明会を開催してもらうなどの調整を行っていることが話された。</p>	
連長より一言	<p>「突然、大地震が発生したらどうするか？」日頃から心配されている災害に対する取組をテーマにしたのは良かったと思う。一方、町内会加入促進に向け、地道に粘り強く行動していくことが大切。</p>	

### (4) 永田みなみ台地区


日 時	5月18日(木) 19時00分～	
会 場	南永田団地1街区集会所	
参加住民	27名	
議 題	<p>(1)空き店舗を生かしたまちづくりについて  (2)自治会の魅力を伝え会員を増やそう</p> <p>南永田団地内の商店街にある空き店舗について、今後どのような場所にしていきたいか議論し、子どもを巻き込んだ活動や食事会などが提案された。自治会加入については、自治会加入のメリットを伝えることの大切さや外国語パンフレットを配布しているという意見があった。同地区の地区懇談会では初めてのグループ討議を実施した。</p>	
連長より一言	<p>地域住民、行政、地域の施設がうまく連携し、中身の濃い話し合いをすることができた。より多くの人に参加してもらえよう、議題の選定方法を工夫したい。</p>	




## (5) 北永田地区

日 時	5月19日(金) 19時00分～	
会 場	永田小学校図書室	
参加住民	49名	
議 題	<p>(1) 永田助郷の伝承について  (2) 地域の見守り～地域として何ができるか  (3) 北永田地区の交通安全について</p> <p>地域の歴史文化の資機材を永田小学校に保存すること、また、その取組を通して地域の絆をつくりたいというお話や、子育てサロン「ぽてと」からは、地域と母親がつながる場所でありたいというお話がされた。南警察署は、昨年地域内で起きた交通死亡事故を受け、家庭における子どもへの安全教育をお願いしたいと呼び掛けた。</p>	
連長より一言	3つの議題それぞれについて、各発表者が掘り下げたものを来場者で共有することが出来たように思う。	


## (6) 太田東部地区

日 時	5月26日(金) 18時30分～	
会 場	西中・前里一二・白金一町内会館	
参加住民	40名	
議 題	<p>(1) 高齢者の見守りについて  (2) 認知症キャラバン・メイトの活動報告</p> <p>伏見町町内会から高齢者の見守りについて現状と課題が報告され、今後は新聞配達など多様な見守り活動と連携していきたいとお話がされた。また、認知症キャラバン・メイトが昨年「太田東部オレンジの会」として地区社協の部会の一つに認められたことなど活動経緯が報告された。認知症の方への接し方について寸劇で分かりやすく伝えられた。</p>	
連長より一言	高齢者の見守りと認知症キャラバン・メイトという流れが良かった。情報共有として上手くできたと思う。	


## (7) 中村地区

日 時	5月29日(月) 18時30分～	
会 場	南区役所 1階多目的ホール	
参加住民	48名	
議 題	空き家対策と活用方法	
	中村地区の様々なサロン(居場所)について活動報告がされた。空き家を活用したサロンが今年2ヶ所開所したほか、町内会で栽培した野菜でオムライスを作り、ふるまうなどの事例があった。こうしたサロンは安否確認にも役立っており、誰でも気軽に参加できる居場所にしたいとのことである。	
連長より一言	中村地区の中に、たくさんのサロンがあることを改めて知り驚いた。多くの方々が地域のために活躍してくださっていることに感謝を申し上げたい。	


## (8) 大岡地区

日 時	6月8日(木) 18時30分～	
会 場	大岡地区センター	
参加住民	35名	
議 題	担い手について	
	地域行事の司会を小学生にお願いする、校内キャンプを実施するなど、子どもを巻き込み、一人でも多くの方に参加してもらうことが大切だということが議論された。お祭りなど、人のつながりを多く持ちながら継続して行っていきたいという意見があった。	
連長より一言	テーマ選定が難しかった。アンケートでは、毎年「防災」が上位に上がるが、防災訓練は単会中心にやっている。行政の出席者がズラリと並んでいると、参加者からは発言しにくかったのかもしれない。	

## (9) 本大岡地区


日 時	6月9日(金) 18時30分～	
会 場	大岡地区センター	
参加住民	39名	
議 題	<p>未来に向けた住みよい街づくり            (1)顔の見える関係づくり～本大岡手習所(寺子屋みなみ継承事業)            (2)ひとりひとりの心と気持ちで住みよい町づくり</p> <p>同地区では初めてとなるグループ討議を行い、議題(1)(2)についてそれぞれ3グループが議論した。(1)について、親子で参加できる行事をテーマに、防災訓練を兼ねたキャンプやスタンプラリー形式のウォーキングなどが提案された。(2)について、ごみ拾い大会を実施し街の美化とともに顔の見える関係づくりに取り組もうという意見があった。</p>	
連長より一言	地域の皆さんの総意、工夫で未来に向けた住みよい町づくり情報を共有し前進あるのみ。	

## (10) 六ツ川地区


日 時	6月10日(土) 18時30分～	
会 場	六ツ川一丁目コミュニティハウス	
参加住民	33名	
議 題	<p>(1)活気のある住みよい町づくり、きれいで安心安全な街づくり            (2)南区地域福祉保健計画 六ツ川地区の計画について</p> <p>六ツ川中第一自治会から、約10年前に青年部を起ち上げ、若い世代と長く地域で活躍する住民らが役員を担い、一緒に地域活動に取り組んでいるというお話があった。また、地区社協の活動について、横浜国際高校の生徒と民生委員が交流する企画等の報告がされた。</p>	
連長より一言	議題(1)も2年目に入り、地域の活動に積極的な参加が見られるようになってきた。毎月の理事会でも、地域の「活気があり住みやすく、安全安心な街づくり」が話し合える場を推進していきたい。	




## (11) 南永田山王台地区

日 時	6月14日(水) 18時00分～	
会 場	永田地域ケアプラザ	
参加住民	43名	
議 題	<p>自分たちでできる犯罪被害の防止活動について</p> <p>年に数件空き巣が発生していることから、町内会で行っている防犯対策などについてグループ討議を実施した。各グループからは、月1回の防犯パトロールの実施や、ごみ集積所や掲示板等を清掃することが犯罪抑止につながっているという意見があった。</p>	
連長より一言	参加者アンケートの結果を受け止め、次年度はより議論を深められるよう、検討していきたい。	


## (12) 太田地区

日 時	6月16日(金) 18時30分～	
会 場	太田地区町内連合会館	
参加住民	61名	
議 題	<p>住みよいまちづくり</p> <p>(1)地域と学校が連携した取組みについて</p> <p>(2)カラス対策について</p> <p>地区内の各学校の校長らが参加し、地域と学校が連携した取組について考えた。連長からは、学校・家庭・地域の三者が連携し、地域で子どもたちを育てることが大事というお話がされた。資源循環局南事務所がカラスの特性をまとめた映像を紹介し、カラス対策について話し合われた。</p>	
連長より一言	日頃、学校と関わりが少ない地域の方に学校長の話しを聞いてもらうことが出来た。地域と学校の連携を今後も大切にしていきたい。	


### (13) 六ツ川大池地区

日 時	6月17日(土) 18時00分～	
会 場	六ツ川台コミュニティハウス	
参加住民	58名	
議 題	<p>心と体の健康「生涯青春でいるために」</p> <p>心と体の健康をテーマにグループ討議を実施し、地域で取り組む健康づくりや地域の参加者を増やすための工夫について話し合われた。各グループからは、参加者を増やすには、世代を超えた集まりをすることや小さなコミュニティを作って広げていくことが大切だという意見があった。</p>	
連長より一言	<p>グループ討議は有意義だった。一人ひとりが発言でき、参加者の感想もおおむね良好であった。議題にもよるが、来年もこの方法でいきたい。</p>	


### (14) 別所地区

日 時	6月21日(水) 18時00分～	
会 場	別所コミュニティハウス	
参加住民	66名	
議 題	<p>わが町の災害対策体制</p> <p>別所町友会が災害対策体制について発表。防災対策を進めるため、昨年、災害対策委員会を設置しマニュアルを作成したことが報告された。各自治会の災害対策について情報共有がなされ、マンションの役員は毎年替わるため訓練を継続することが大切などの意見があがった。</p>	
連長より一言	<p>今年度の議題は、生活に密着した内容であり良い提案だった。今後は、提案を参考に、地域に活動が広がっていくことを願う。</p>	

## (15) 寿東部地区

日 時	6月23日(金) 19時00分～	
会 場	南区役所 1階多目的ホール	
参加住民	77名	
議 題	集合住宅(マンション)の自治会加入について	
	同地区でマンションが次々と建設される中で、マンション住人の自治会町内会加入について議論された。真金町第一町内会では、町内会の取組について絵を多用して紹介するチラシを作成し、町内会の意義をPRしていくというお話がされた。	
連長より一言	来年度の地区懇談会は、より活発に意見交換ができるよう、議題を広く募集し、議論の方法を含め検討していきたい。	

## (16) お三の宮地区

日 時	6月28日(水) 18時00分～	
会 場	お三の宮地区連合町内会館	
参加住民	53名	
議 題	(1)地域で延ばそう 健康寿命！ (2)学校と地域のより良い連携	
	区役所、社会福祉協議会、浦舟地域ケアプラザから健康寿命を延ばすためには個々の運動や地域活動が効果的であることが説明された。また、日枝小や共進中の校長から、現在行われている学校と地域との連携について報告があり、普段からの交流をしていきたいというお話がされた。	
連長より一言	議題選定は、大変良かった。ケアプラザ等の発表は、それぞれの立場からの「健康寿命」に言及していたし、「地域と学校」についても小・中両校長は頑張ってくれた。ただ、もう少し参加者の意見交換が出来ると良かった。	

## 5 参加者のアンケート結果

地区懇談会のあり方や運営方法の改善等について検討するため、地区懇談会に参加された方々にアンケートを実施しています。

今年度も、参加者の8割に当たる多くの方々から回答をいただきました。

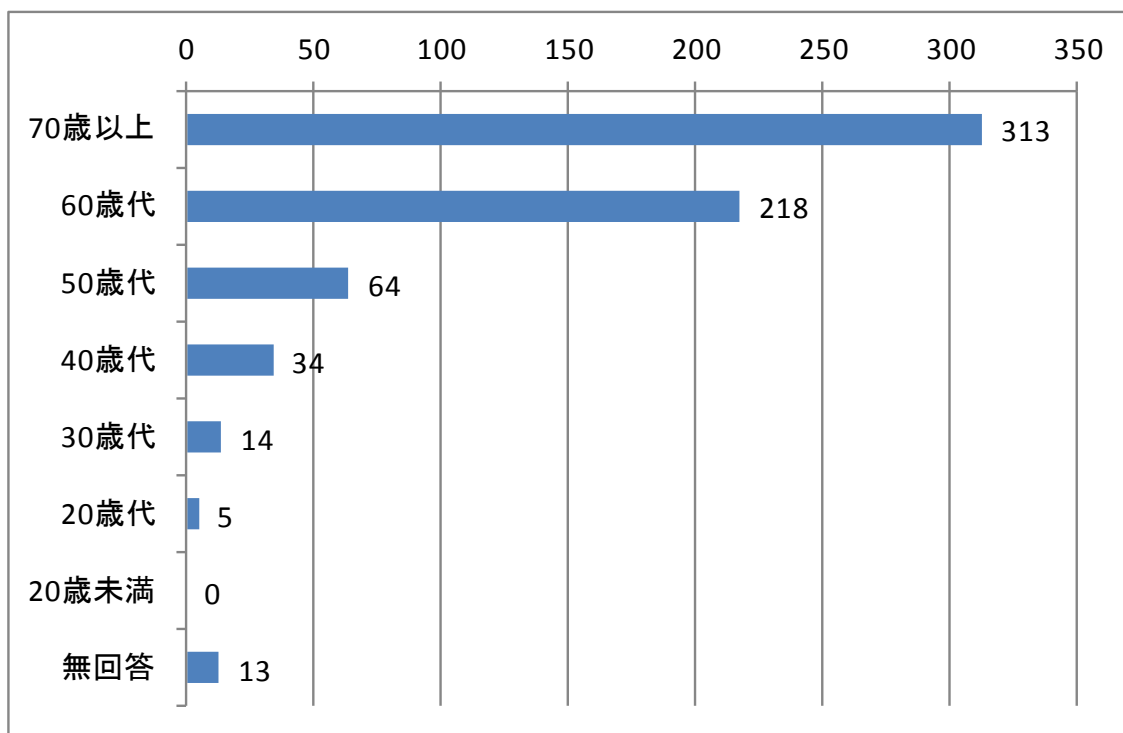
- アンケート回収率 82%（前年度70%）
- 回答総数 661件（前年度 622件）

### ■ アンケート内容

#### 【年齢】

20歳未満、20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳代以上

#### 【回答数 661件】



70歳以上が最も多く参加しており、次に多いのが60歳代となっています。あわせて、8割が60歳代以上の参加者となっています。

一方、50歳代以下の参加者は少なく、「若い方にも参加してもらえるような工夫が必要」という声がアンケートに寄せられています。

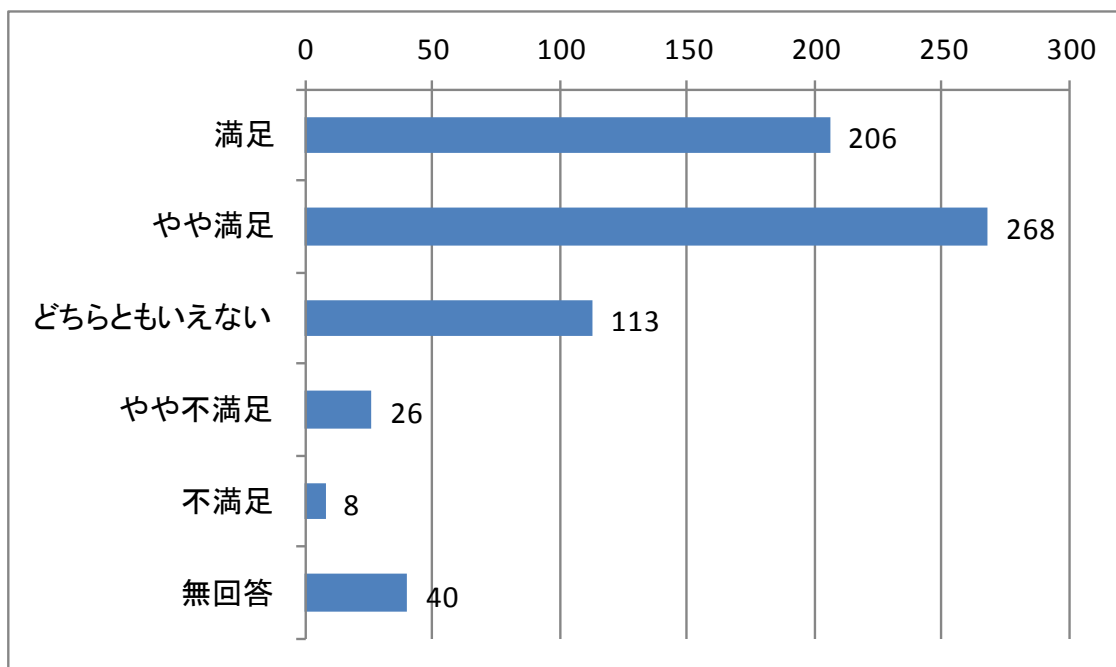




## 2. 地区懇談会に参加してみて、いかがでしたか？

満足 ・ やや満足 ・ どちらともいえない ・ やや不満足 ・ 不満足

【回答数 661件】



『地域の課題解決を図るため、地域のみなさまに十分に議論をしていただく場』として地区懇談会を開催し、今年度も各地区から提案された議題に沿って意見交換が行われました。その結果、「満足」または「やや満足」と回答してくださった方が約7割を占め、「活発な意見、質疑応答があり大変良かった」「初めて参加だったが、有意義な時間だった」等の感想をいただきました。

一方、「もっと多くの意見を聞きたかった」「議論の時間が足りない」などの意見も寄せられました。

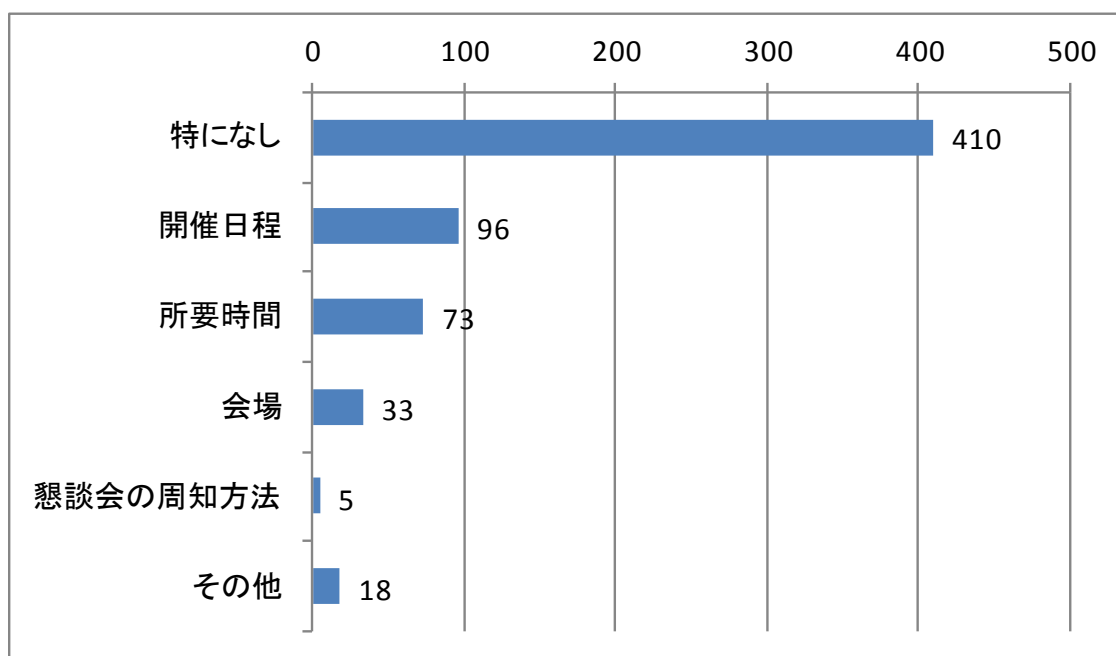
### 3. 地区懇談会について、改善した方がよい点はありますか？

・なし

・あり ※「あり」を選んだ方は以下の設問も回答ください

- ① 開催日程 平日、土曜日、日曜日
- ② 所要時間 もっと長く( 分) /もっと短く( 分)
- ③ 会場 南区役所、地区センター、コミュニティハウス、自治町内会館  
その他( )
- ④ 懇談会の周知方法 ( )
- ⑤ その他 ( )

【回答数 635件】 ※複数回答あり



「改善点あり」の中では、開催日程について、「仕事をしている人も参加できるように土日を希望」という意見が多く寄せられました。

また所要時間については、90分から120分と延長を希望する意見がある一方、60分と短縮を希望する意見もありました。

会場については、今までどおりが良いとの意見が多いですが、区役所や地区センターが良いといった声もありました。

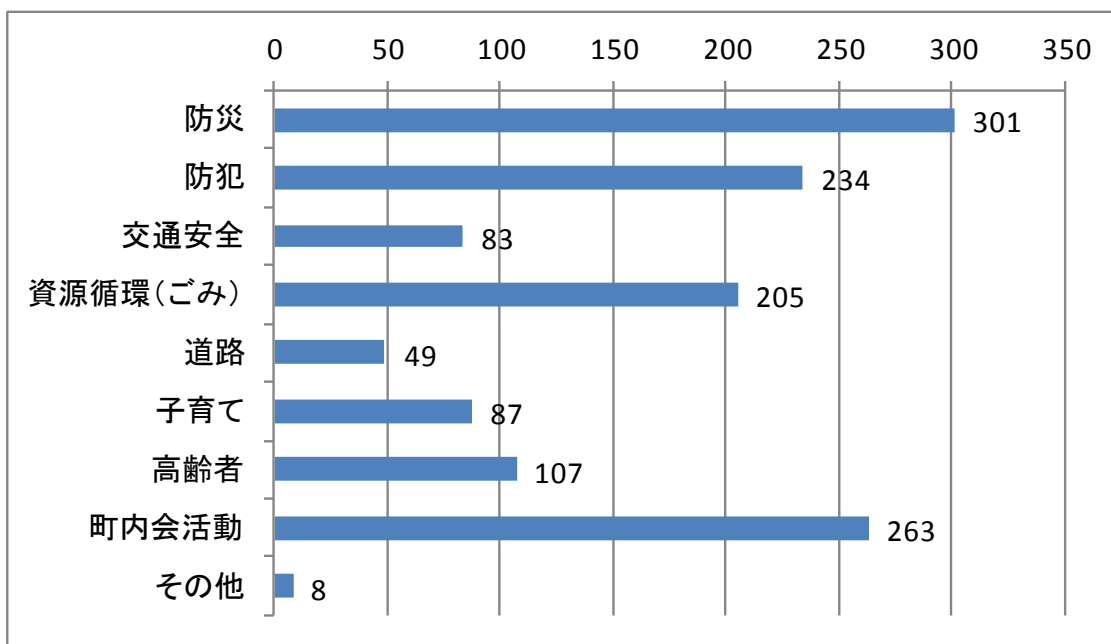
その他、「議題の内容を事前に知っておきたかった」「どんな方式で意見交換をするのか知らせてほしい」等の意見がありました。

4. 地域のみなさんで話し合うとしたら、どのようなテーマがよいですか？

(複数回答可)

- ① 防災                      ④ 資源循環（ごみ）                      ⑦ 高齢者  
 ② 防犯                      ⑤ 道路    ⑧ 町内会活動  
 ③ 交通安全                ⑥ 子育て                                      ⑨ その他（                                      ）

【回答数 1, 337件】 ※複数回答可



昨年度に引き続き、全体では「防災」が1位となりました。また、複数の地区で「町内会活動」や「防犯」も1位となっており、関心の高さが伺えます。その他、「資源循環(ごみ)」や「高齢者」など、地域で話し合いたいとされたテーマは多岐に渡っています。

5. その他、ご意見、ご要望がありましたらご記入ください。

【回答数 118件】

主なご意見は、以下のとおりです。(順不同)

- 一番身近な話題である防災とゴミについて話し合えて良かった。(井土ヶ谷)
- 形式ばった発表ではなく、とても興味深い話で良かった。(蒔田)
- 次回もグループ討議で懇談会をやりたい。(永田みなみ台)
- 参加者の多くが防災に関心が深く感心した。とても参考になった。(別所)
- 発表内容もわかりやすく、キャラバンメイトの寸劇も良かった。(太田東部)
- 地域に多くの取組みがあるこの驚きと共に大変参考になった。(中村)
- 他の自治会の方のお話しを聞くことができ、良い交流となった。(六ツ川大池)
- 初めて出席したが、みなさんと一生懸命に話し合うことができた。(本大岡)
- 今年は学校と地域の関係がテーマで有意義なものだった。(太田)

## 6 住みやすい地域づくりを目指して

地域の課題を話し合い、共有することが地区懇談会の重要な役割の一つです。地区懇談会を契機に、さらに住みやすい地域となるよう、話し合いを継続していくことが大切ではないでしょうか。

そして、地域の皆さんが積極的に地域活動に参加し、「顔の見える関係」を築いて下さることで、地域がより発展していくことでしょう。

今後の地区懇談会のさらなる充実に向けて、アンケートや他地区の開催状況を参考にさせていただけると幸いです。アンケートのご協力ありがとうございました。

また、次頁以降に、意見交換の進め方のポイントをご紹介します。地区懇談会に限らず、地域の様々な話し合いの場において、一例としてご活用ください。



# みなっちの アンポイント・アドバイス



## ～意見交換の進め方～

平成29年度の地区懇談会では、議論を盛り上げるために、グループ討議や活動発表を取り入れるなど、各地区で様々な工夫がされたね！

みんなで意見交換をするのには、まず、話し合うテーマや目的を考えることが大切だと思うんだ。そこで、意見交換のステップについてまとめてみたから、代表的な例を紹介するね！

### STEP1

## 議題や視点はどうする？

まずは意見交換を通じて何を進めたいかを明確にすることが大切だよ！

#### 情報共有・課題解決

地域の現状や活動について情報共有したい

日ごろ課題に思っていることについてみんなで見聞交換したい

#### 取組拡大

今行っている取組を拡げたい、参加者を増やしたい

新しい取組を始めたいので、みんなの意見を聞きたい

#### 連携促進

お隣の自治会町内会や他の団体と連携することで、活動を広げたい、担い手の負担を軽減したい

### STEP2

## どういう場にしたい？

全員が発言できる

全員で一度に情報共有できる

### STEP3

## 議論の方法は？

グループ討議

教室形式

※議論の方法は他にもあります。

### STEP4

## 議論の進め方を考えよう！

- 議題提案主旨を説明
- グループに分かれて、司会者・発表者・書記等を決める
- 各グループで話し合う
- 各グループの意見を発表
- 全体まとめ

- 議題提案主旨を説明
- 事例の紹介
- 全体で意見交換





# 各地区の地区懇談会の様子

## グループ討議

メリット

- ・発言しやすい雰囲気活発な意見交換ができる
- ・全員が発言できる
- ・他の自治会町内会の人と顔見知りになれる

### ●工夫1

グループで話し合う前に、議題に関係する町内会の活動や区役所の取組を発表

- グループで話し合う論点がより明確になる

### ●工夫2

各グループに各自治会町内会が均等に分かれるよう、受付で振り分ける

- 様々な視点での意見交換ができる、顔見知りになれる

### ●工夫3

司会者や発表者を事前に決めておく

- スムーズに進行できる



## 教室形式

メリット

- ・全員が一度に情報を共有できる
- ・来場者数の変化に対応しやすい

### ●工夫1

人口等データの推移から読み解く現状を区役所から説明

- 議題の背景がより分かりやすくなる

### ●工夫2

各自治会町内会の取組を発表し、それぞれが抱える課題や工夫について共有

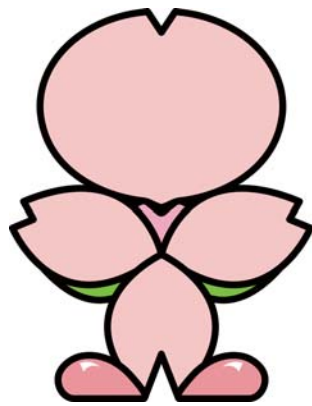
- 他の自治会町内会の様子が分かる、より具体的な議論ができる

### ●工夫3

座長から具体的な質問を投げかける

- 質問のポイントを絞ることで意見が出やすくなる





発行：平成 29 年 9 月

事務局：南区地域振興課地域力推進担当